

科目名 (科目番号)	内部障害の 特性と対応 (065281)	教員名 林 隆司 他	学科等	理学	必修	履修年次	1
			曜日・時限等	時間割表参照		単位数	2
			オフィスアワー			林研究室	
授業概要	内部障害を抱える患者に適切なリハビリテーション医療が提供できるよう、内部障害の様々な病態および各療法を実施することにより起こり得る変化について理解することを目標とする。個々の授業内容としては下記の項目を扱う。						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。 授業開始前にシラバスと教科書を読み、授業計画の中での各授業の位置づけを理解する。						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	内部障害の概要	到達目標:内部障害の概要をについて理解する。 学習内容:内部障害と廃用性変化の関係を学習する。				
	2	心臓大血管障害(1)	到達目標:主な心臓大血管疾患とその治療一般について概要を理解する。 学習内容:心臓大血管疾患とその治療を学習する。				
	3	心臓大血管障害(2)	到達目標:心臓大血管疾患患者のリハビリテーションについて理解する。 学習内容:心臓大血管疾患の治療を学習する。				
	4	末梢循環障害(1)	到達目標:末梢循環の障害とその治療・リハビリテーションを理解する。 学習内容:末梢循環の治療を学習する。				
	5	腎機能障害(1)	到達目標:腎機能障害とその治療一般について理解する。 学習内容:腎機能障害の治療を学習する。				
	6	腎機能障害(2)	到達目標:腎機能障害患者のリハビリテーションについて理解する。 学習内容:腎機能障害の治療を学習する。				
	7	呼吸器系機能障害(1)	到達目標:主な呼吸器系疾患とその治療一般について概要を理解する。 学習内容:呼吸器系疾患の治療を学習する。				
	8	呼吸器系機能障害(2)	到達目標:主な呼吸器系疾患患者のリハビリテーションについて理解する。 学習内容:呼吸器系疾患の治療を学習する。				
	9	呼吸器系機能障害(3)	到達目標:主な呼吸器系疾患患者のリハビリテーションについて理解する。 学習内容:呼吸器系疾患の治療を学習する。				
	10	運動と代謝	到達目標:運動の代謝への影響について理解する。 学習内容:運動の代謝を学習する。				
	11	糖尿病(1)	到達目標:糖尿病とその治療一般について理解する。 学習内容:糖尿病の治療を学習する。				
	12	糖尿病(2)	到達目標:糖尿病患者のリハビリテーションについて理解する。 学習内容:糖尿病の治療を学習する。				
	13	消化器系機能障害	到達目標:消化管・肝臓の障害とそのリハビリテーションについて理解する。 学習内容:消化管・肝臓の障害の治療を学習する。				
	14	悪性腫瘍	到達目標:悪性腫瘍患者のリハビリテーションについて理解する。 学習内容:悪性腫瘍の治療を学習する。				
15	内部障害の治療	到達目標:内部障害の特徴について理解する。 学習内容:内部障害のポイントを学習する。					
成績評価の方法・基準	期末試験(100%)にて評定とする。						
教科書	内部障害理学療法学テキスト		細田多穂監修・山崎祐司ら編集		南江堂		
参考図書	新編 内部障害のリハビリテーション リハビリテーションMOCK 内部障害のリハビリテーション		上月正博編集 千野直一・安藤徳彦編集主幹		医歯薬出版 金原出版		
教員からのメッセージ	様々な疾患や機能障害を理解するために、解剖学・生理学・生化学そして病理学の知識も必要です。そのため の予習を必ずしておいてください。						